



平成 29 年 8 月 3 日

各 位

会社名 株式会社 プラッツ  
代表者名 代表取締役社長 福山 明利  
(コード：7813、東証マザーズ・福証Q-Board)  
問合せ先 取締役管理統括部長 近藤 勲  
(TEL. 092-584-3434)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 8 月 3 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 28 年 8 月 10 日に開示した平成 29 年 6 月期（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 平成 29 年 6 月期 通期連結業績予想の修正（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,000	百万円 340	百万円 420	百万円 300	円 322.06
今回修正予想 (B)	5,070	200	430	330	354.27
増減額 (B-A)	70	△140	10	30	
増減率 (%)	1.4	△41.2	2.4	10.0	
(参考) 前期連結実績 (平成 28 年 6 月期)	4,241	24	△20	△14	△15.27

#### 2. 修正の理由

##### ①売上高の修正について

平成 30 年度に予定されている介護保険の制度改正については、平成 28 年 12 月 22 日の閣議決定により、福祉用具の貸与価格における上限設定のみが導入となり、全額自己負担は見送りとなることが決定されております（出所：財務省 HP「平成 29 年政府予算案」）。これを受けて福祉用具流通市場（レンタル卸業者、福祉用具貸与事業者）での需要低迷は一段落し、年明けから復調の兆しが見られました。

また、平成 29 年 1 月に発売した介護用電動ベッド「Rafio（ラフィオ）」の売れ行きが好調なことに加え、高齢者施設向けの新規開拓の強化などが奏功しました。

このような状況を受けて、売上高につきましては、期初予想値 5,000 百万円から 5,070 百万円（期初予想比 1.4%増）に上方修正しております。

②営業利益の修正について

当社グループの仕入は主に米ドル建てで部品及び商品の輸入仕入を行っているため、米ドルの為替動向が円安（円高）となった場合、短期的には、円ベースでの売上原価が増加（減少）します。

当連結会計年度における期中平均為替レートは1ドル=109円01銭と期初業績予想時の想定レートとほぼ同水準だったものの、原材料価格の高騰などにより製品原価が上昇したことで売上高総利益率が計画比で悪化したほか、販売費及び一般管理費が計画比で増加したことなどにより、営業利益につきましては、期初予想値340百万円から200百万円（期初予想比41.2%減）に下方修正しております。

③経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の修正について

持分法による投資利益及び為替差益について、期初計画比で増額を見込んでいることから、経常利益につきましては、期初予想値420百万円から430百万円（期初予想比2.4%増）に、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、期初予想値300百万円から330百万円（同10.0%増）に上方修正しております。

以上